

2020年10月30日

上場会社名 株式会社 WOWOW

上場取引所 東

コード番号 4839 URL <https://www.wowow.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 田中 晃

問合せ先責任者 (役職名) 人事総務局長 (氏名) 山口 基貴

TEL 03-4330-8080

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト・記者向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	39,376	4.1	7,735	68.5	8,104	63.5	5,663	63.7
2020年3月期第2四半期	41,070	0.9	4,589	10.4	4,955	11.2	3,460	12.9

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 5,691百万円 (76.4%) 2020年3月期第2四半期 3,225百万円 (8.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	209.70	
2020年3月期第2四半期	128.20	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	96,572	64,206	66.5
2020年3月期	90,024	60,555	67.3

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 64,206百万円 2020年3月期 60,555百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		80.00	80.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				80.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	78,800	4.4	4,800	43.5	5,000	45.8	3,300	34.9	122.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	28,844,400 株	2020年3月期	28,844,400 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	1,805,644 株	2020年3月期	1,853,318 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	27,009,578 株	2020年3月期2Q	26,991,082 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信(添付資料)2ページ「経営成績に関する説明」及び4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算短信補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法について)

当社は2020年10月30日(金)に機関投資家・アナリスト及び記者向け説明会(電話会議)を開催いたします。その模様及び説明内容については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報等)	10
3. 補足情報	11
(1) 販売の状況	11
(2) 四半期個別業績情報 (参考)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により経済活動が制限され、個人消費や輸出、生産の減少に加えて雇用情勢も弱含みとなりました。緊急事態宣言解除後は経済活動が徐々に再開しているものの、当該感染症の拡大が経済を下振れさせる懸念もあり、依然として先行きは不透明な状況が続くものと予想されます。

このような経済環境下、当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、累計正味加入件数の減少に伴う有料放送収入の減少等により、売上高は393億76百万円と前年同期に比べ16億93百万円(△4.1%)の減収となりました。営業利益は新型コロナウイルス感染症の影響によるスポーツや音楽ライブ等の延期、中止に伴い番組費が減少したこと等により、77億35百万円と前年同期に比べ31億45百万円(68.5%)の増益、経常利益は81億4百万円と前年同期に比べ31億48百万円(63.5%)の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は56億63百万円と前年同期に比べ22億3百万円(63.7%)の増益となりました。

各セグメントの状況は次のとおりです。

<放送>

累計正味加入件数の減少に伴う有料放送収入が減少等により、売上高は374億6百万円と前年同期に比べ15億5百万円(△3.9%)の減収、セグメント利益は新型コロナウイルス感染症の影響によるスポーツや音楽ライブ等の延期、中止に伴い番組費が減少したこと等により、77億12百万円と前年同期に比べ32億45百万円(72.7%)の増益となりました。

また、当第2四半期連結累計期間の加入状況は次表のとおりとなりました。

(単位：件)

	第36期第2四半期	第37期第2四半期	対前年同期差	対前年同期増減率
新規加入件数	281,958	240,693	△41,265	△14.6%
解約件数	302,890	307,953	5,063	1.7%
正味加入件数	△20,932	△67,260	△46,328	—
累計正味加入件数	2,880,561	2,787,506	△93,055	△3.2%
内) 複数契約(注)1	412,957	403,194	△9,763	△2.4%
内) 宿泊施設契約(注)2	67,897	74,039	6,142	9.0%

(注)1. 同一契約者による2契約目と3契約目については、月額2,300円(税抜)の視聴料金を900円(税抜)に割引しており、当該割引の対象となる契約を「複数契約」と呼称しております。

2. 宿泊施設の客室で視聴するための宿泊施設事業者との契約については、視聴料金を個別に定めており、当該契約を「宿泊施設契約」と呼称しております。

<テレマーケティング>

既存外部顧客からのテレマーケティング業務等外部売上が新型コロナウイルス感染症の影響に伴い減少したこと等により、売上高は43億4百万円と前年同期に比べ1億5百万円(△2.4%)の減収となり、セグメント利益は22百万円と前年同期に比べ1億円(△81.5%)の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(総資産)

第2四半期連結会計期間末における総資産は965億72百万円となり、前連結会計年度末に比べ65億47百万円の増加となりました。主な要因は、流動資産で番組勘定、固定資産で有形固定資産の建設仮勘定が増加したことによるものです。

(負債)

負債は323億65百万円となり、前連結会計年度末に比べ28億97百万円の増加となりました。主な要因は、流動負債で買掛金が増加したことによるものです。

(純資産)

純資産は642億6百万円となり、前連結会計年度末に比べ36億50百万円の増加となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上及び剰余金の配当によるものです。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ0.8ポイント下り、66.5%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)の期末残高は、前連結会計年度末に比べ13億32百万円減少し、269億55百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動の結果得られた資金は60億93百万円(前年同期比18億80百万円増)となりました。主なプラス要因は、税金等調整前四半期純利益80億89百万円、仕入債務の増加額14億84百万円及び減価償却費13億69百万円の計上等であり、主なマイナス要因は、たな卸資産の増加額22億67百万円及び法人税等の支払額14億54百万円等です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動の結果使用した資金は52億57百万円(前年同期比31億58百万円増)となりました。主な要因は、定期預金の預入による支出39億31百万円及び有形固定資産の取得による支出20億74百万円等です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果使用した資金は21億78百万円(前年同期比0百万円減)となりました。主な要因は、配当金の支払額21億59百万円等です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期通期業績予想につきましては、最近の業績動向等を踏まえ、2020年5月15日に公表しました業績予想を、2020年10月23日に下記のとおり修正し公表しております。

通期業績予想（連結・個別）につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い延期、中止となっていました国内外のイベント等事業活動が、2020年8月以降徐々に正常化していく見通しで計画を立てておりましたが、現時点において、テニス等スポーツイベントの一部は無観客等により開催されているものの、音楽ライブやステージ等については現環境下でのイベント開催が模索されている状況です。

また、連結子会社においても、当該感染症の影響により、テレマーケティング業務における外部売上の減少が、当連結会計年度中は継続すると考えられます。

加入計画の予想数値に修正はないため有料放送収入の予想に修正はありませんが、イベント事業や連結子会社の外部売上の減少が見込まれることから、通期業績予想（連結・個別）において売上高の予想を修正いたしました。

なお、利益及び配当予想につきましては、前回発表予想から修正はありません。

2021年3月期通期連結業績予想数値の修正（2020年4月1日～2021年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	80,700	4,800	5,000	3,300	122.26
今回修正予想 (B)	78,800	4,800	5,000	3,300	122.11
増減額 (B-A)	△1,900	0	0	0	—
増減率 (%)	△2.4	0.0	0.0	0.0	—

2021年3月期通期個別業績予想数値の修正（2020年4月1日～2021年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	70,500	5,100	3,500	129.67
今回修正予想 (B)	69,400	5,100	3,500	129.51
増減額 (B-A)	△1,100	0	0	—
増減率 (%)	△1.6	0.0	0.0	—

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	29,703	30,844
受取手形及び売掛金	5,550	4,982
商品及び製品	48	84
番組勘定	21,856	24,140
仕掛品	80	17
貯蔵品	41	52
その他	2,864	2,924
貸倒引当金	△100	△83
流動資産合計	60,045	62,963
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,753	5,012
機械及び装置(純額)	2,215	2,537
工具、器具及び備品(純額)	1,153	1,461
建設仮勘定	37	2,570
その他(純額)	60	52
有形固定資産合計	8,220	11,634
無形固定資産		
借地権	5,011	5,011
のれん	606	572
その他	4,246	4,123
無形固定資産合計	9,864	9,707
投資その他の資産		
投資有価証券	8,758	8,991
繰延税金資産	2,120	2,071
その他	1,041	1,230
貸倒引当金	△27	△27
投資その他の資産合計	11,894	12,266
固定資産合計	29,979	33,608
資産合計	90,024	96,572

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	18,769	20,317
未払法人税等	1,578	2,502
賞与引当金	153	143
その他	6,116	6,691
流動負債合計	26,617	29,655
固定負債		
退職給付に係る負債	2,152	2,035
その他	697	675
固定負債合計	2,850	2,710
負債合計	29,468	32,365
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	2,738	2,777
利益剰余金	55,678	59,183
自己株式	△3,081	△3,002
株主資本合計	60,334	63,957
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	163	245
繰延ヘッジ損益	57	3
退職給付に係る調整累計額	△0	△0
その他の包括利益累計額合計	220	248
純資産合計	60,555	64,206
負債純資産合計	90,024	96,572

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	41,070	39,376
売上原価	23,821	18,855
売上総利益	17,248	20,521
販売費及び一般管理費	12,658	12,786
営業利益	4,589	7,735
営業外収益		
受取利息	17	7
為替差益	136	41
持分法による投資利益	164	211
その他	51	112
営業外収益合計	370	373
営業外費用		
その他	4	4
営業外費用合計	4	4
経常利益	4,955	8,104
特別利益		
固定資産売却益	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
固定資産除却損	1	14
固定資産売却損	0	—
ゴルフ会員権評価損	0	—
特別損失合計	2	14
税金等調整前四半期純利益	4,953	8,089
法人税、住民税及び事業税	1,499	2,413
法人税等調整額	△6	12
法人税等合計	1,493	2,425
四半期純利益	3,460	5,663
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,460	5,663

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	3,460	5,663
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△154	81
繰延ヘッジ損益	△67	△58
退職給付に係る調整額	0	0
持分法適用会社に対する持分相当額	△12	4
その他の包括利益合計	△234	27
四半期包括利益	3,225	5,691
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,225	5,691

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,953	8,089
減価償却費	1,318	1,369
のれん償却額	33	33
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△20	△17
賞与引当金の増減額 (△は減少)	2	△9
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△41	△117
受取利息及び受取配当金	△45	△36
為替差損益 (△は益)	86	78
持分法による投資損益 (△は益)	△105	△111
固定資産除却損	1	14
固定資産売却損益 (△は益)	△0	—
ゴルフ会員権評価損	0	—
売上債権の増減額 (△は増加)	246	567
前受収益の増減額 (△は減少)	34	△12
たな卸資産の増減額 (△は増加)	4,898	△2,267
仕入債務の増減額 (△は減少)	△4,908	1,484
未払消費税等の増減額 (△は減少)	582	△783
その他の資産の増減額 (△は増加)	△422	△6
その他の負債の増減額 (△は減少)	△1,782	△765
その他	0	—
小計	4,832	7,510
利息及び配当金の受取額	45	36
法人税等の支払額	△664	△1,454
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,213	6,093
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,383	△3,931
定期預金の払戻による収入	1,383	1,369
有形固定資産の取得による支出	△1,490	△2,074
有形固定資産の売却による収入	0	—
無形固定資産の取得による支出	△564	△373
投資有価証券の取得による支出	△35	—
貸付けによる支出	△40	△0
貸付金の回収による収入	0	—
敷金及び保証金の差入による支出	△7	△248
敷金及び保証金の回収による収入	39	0
その他	0	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,098	△5,257
財務活動によるキャッシュ・フロー		
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△19	△19
配当金の支払額	△2,159	△2,159
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,178	△2,178
現金及び現金同等物に係る換算差額	△46	9
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△110	△1,332
現金及び現金同等物の期首残高	24,129	28,288
現金及び現金同等物の四半期末残高	24,019	26,955

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

当第2四半期連結会計期間においては、テニス等スポーツイベントの一部は無観客等により開催されているものの、音楽ライブやステージ等については現環境下でのイベント開催が模索されている状況です。

以上の状況を踏まえ、前連結会計年度において、当社グループは、国内外のイベント等に関する事業活動が、2020年8月以降徐々に回復し、10月にはほぼ正常化すると仮定しておりましたが、当該感染症による影響は、当連結会計年度中は継続するとの仮定に変更し、繰延税金資産の回収可能性及びのれんを含む固定資産の減損会計等の会計上の見積りを行っております。

なお、当該変更による四半期連結財務諸表への影響は軽微です。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	放送	テレマーケティング	計		
売上高					
外部顧客への売上高	37,405	1,970	39,376	—	39,376
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	2,333	2,334	△2,334	—
計	37,406	4,304	41,710	△2,334	39,376
セグメント利益	7,712	22	7,735	—	7,735

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(1) 固定資産に係る重要な減損損失

該当事項はありません。

(2) のれんの金額の重要な変動

該当事項はありません。

(3) 重要な負ののれん発生益

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 販売の状況

当第2四半期連結累計期間における売上高実績をセグメントごとに示すと、次のとおりです。

セグメントの名称	売上高(百万円)	対前年同四半期増減率(%)
放送	37,405	△3.9
テレマーケティング	1,970	△8.8
合計	39,376	△4.1

- (注) 1. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。
 2. セグメント間の取引については相殺消去しております。
 3. 放送セグメントには有料放送収入33,975百万円を含んでおります。

(2) 四半期個別業績情報(参考)

① 個別経営成績(累計)・個別財政状態

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	34,739	△4.1	7,699	79.5	8,093	69.0	5,672	68.1
2020年3月期第2四半期	36,230	1.1	4,289	10.8	4,790	10.9	3,373	11.8

	総資産		純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期第2四半期	87,712	57,184		
2020年3月期	81,019	53,529		

(注) 個別経営成績(累計)・個別財政状態の数値は、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

② 2021年3月期の個別業績予想

本四半期決算短信4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」に記載しましたとおり、2021年3月期通期業績予想を修正しております。

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	69,400	△4.3	5,100	△40.6	3,500	△24.1	129.51